

子育て支援センター あいあいの開所式(平成30年)

令和元年 平成30年 平成25年 平成24年 平成20年 平成17年 平成15年 平成14年 平成13年 平成12年

酒々井インターチェンジ開通

町マスコッ

キャラクター

が「井戸っこ(しすいちゃん)」に決定

駅前交流センター開設

佐倉市との合併の是非を問う住民投票実施・自立の道を選択

酒々井プレミアム・アウトレット

酒々井町子育て支援センター

あい

あい開設 ープン

令和4年

令和3年

国史跡本佐倉城跡案内所開設

令和6年

町制施行135周年

莇吉五郎家が国登録有形文化財に登録



総合公園野球場完成(昭和63年)

字の変更により「ふじき野」が誕生

ーブルテレビ放送開始

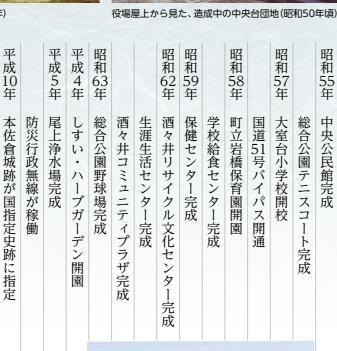
ル酒々井開設

東酒々井第一土地区画整理組合造成地(ふじき野)入居開始

本佐倉城跡が国指定史跡に指定









工事中の国道51号バイパス(昭和55年)



国史跡本佐倉城跡案内所の開所式(令和3年)



新たな街区ふじき野が誕生(平成13年)





「プリミエール酒々井」オープン(平成15年)



現酒々井小学校の敷地にあった旧酒々井中学校

## 撮影 川島俊彦氏



すいか割りをする子どもたち

国道296号バイパス開通

町民歌・しす

い音頭発表

私立東京学館高等学校開校

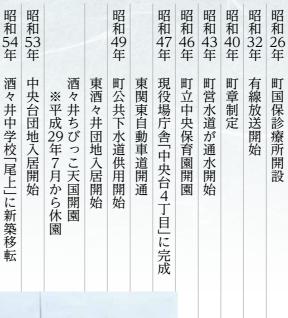


昭和22年

酒々井中学校開校 町に電話が開通

昭和4年 大正15年

勝蔵院脇にあった酒々井高等小学校(明治40年)





中川の渡船(昭和40年頃)



旧京成酒々井駅



ちびっこ天国開園(昭和49年) ※平成29年7月から休園



明治30年 明治22年

成田鉄道佐倉~成田間開通、

酒々井駅開設

総武鉄道佐倉~

銚子間開通

酒々井町誕生(最初の役場は下宿の麻賀多神社前)

大正3年

明治41年

酒々井尋常高等小学校開校

大正5年

京成電鉄成田線開通、 町に電灯がつく 南酒々井駅開設

京成酒々井駅・

宗吾参道駅開設

酒々井小学校運動会のアーチ作り (大正10年頃)



ボンネット型の路線バス

ことなく、「日本で一番古い町」としての歩みを続けています。

明治22年、16の町村が合併して酒々井町が誕生しました。

ともに、まちは発展し続けています。

いう地域特性は今も変わらず、

鉄道や東関東自動車道などの交通インフラの整備と

交通の要衝であると 一度も合併す